

4 進路別中学校卒業生数

(単位:人)

年次	区分	卒業生数			高等学校等進学			就職等		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成15年	旧水海道	255	211	466	251	209	460	4	2	6
	旧石下	139	129	268	130	126	256	—	—	12
平成16年	旧水海道	228	209	437	222	208	430	6	1	7
	旧石下	126	120	246	121	116	237	—	—	9
平成17年	旧水海道	215	204	419	210	204	414	5	—	5
	旧石下	129	129	258	123	125	248	6	4	10
平成18年	常総市	322	296	618	313	294	607	—	—	11
平成19年	常総市	319	318	637	308	310	618	11	8	19
平成20年	常総市	289	262	551	272	261	533	17	1	18

(注)各年3月31日現在

資料:教育委員会指導室

5 高等学校

(単位:級、人)

区分	学級数	生徒数			教員数			1学級当たり 生徒数	教員1人当たり 生徒数	
		総数	男	女	総数	男	女			
総数	全日制	48	1,824	762	1,062	142	90	52	38.0	12.8
	定時制	4	75	36	39	10	8	2	18.8	7.5
水海道一高	全日制	21	834	437	397	67	45	22	39.7	12.4
	定時制	4	75	36	39	10	8	2	18.8	7.5
水海道二高	全日制	18	715	189	526	44	26	18	39.7	16.3
石下高	全日制	9	275	136	139	31	19	12	30.6	8.9

(注)平成20年5月1日現在

資料:各高等学校

中学校卒業後の状況(茨城県)

平成19年3月の中学校卒業生数は30,296人(男子15,582人,女子14,714人)で、前年より142人増加している。卒業生の進路は、高等学校等進学者が29,694人(全卒業生の98.0%)、専修学校(高等課程)進学者が80人(同0.3%)、専修学校(一般課程)等入学者が17人(同0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者が20人(同0.1%)、就職者(進学又は入学して就職している者を除く)が133人(同0.4%)となっている。

茨城県「平成19年度茨城の学校統計 学校基本調査結果報告書」より

高等教育 進学率が上昇する半面、学生数は減少

大学・短期大学への進学率は高度経済成長以降ほぼ一貫して上昇しており、2007年には大学・短期大学の進学率(浪人を含む)は、男子が54.9%、女子は52.5%と、前年に比べ、男子が1.2ポイント、女子が1.5ポイント上昇している。近年女子の進学率の上昇が高く、男子の進学率と拮抗してきているが、学部進学率に限ると、男子の53.5%に対し、女子は40.6%とまだ差がある。一方、学生数について見ると、進学率の上昇にもかかわらず、減少しており、少子化の影響が如実に現れ始めている。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2008」より